

火山や噴火の仕組みを学ぶ！ 実験いろいろ

洞爺湖有珠山ジオパークでは、火山や噴火の仕組みについて、理解の手助けになるよう、さまざまな実験道具を使っています。

子ども向けのイベントや学習会で使うことが多く、特に自分で動かして実験するメニューが人気です。ここではその一部を紹介します。



【噴火実験】

これまで有珠山が起こしてきた噴火の4タイプを、空気入れを使って再現します。

「溶岩流」「プリニー式噴火」「溶岩ドーム」「水蒸気爆発」、どの噴火が起こるかは空気入れを押してみるまでわかりません。



【溶岩ドームと大地の変化】

小麦粉に水を加えてドロドロにし、袋に入れます。紙皿に穴をあけ、袋の口を通してテープで止め、皿の上にきな粉を厚めにかけます。紙皿の下で小麦粉入りの袋をぎゅっと握ると、マグマが大地を割って盛り上がり、溶岩ドームを作る様子が再現できます。

機材の貸出し、出張講座も行っていますので、お問合せください。

開催のお知らせ



前回は「石標本づくり」や「レプリカ製作」等が催されました。

今年の体験メニューもお楽しみに！

「みんなおいでよ！北海道のジオパーク展 2024」

開催日時：令和6年3月9日（土）10:00～16:00
10日（日）10:00～15:00

会場：イオンモール札幌発寒店
（札幌市西区発寒8条12丁目）1階すずらん広場
主催：北海道 共催：道内各ジオパーク推進協議会

北海道にあるジオパーク地域（洞爺湖有珠山、アポイ岳、白滝、三笠、とかち鹿追、十勝岳）が、それぞれの大地の特色を生かした子ども向け体験ブースを出展します。

お近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りください。